

高校 理科 科学と人間生活の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
理科	科学と人間生活	2年	必修	60	科学と人間生活 (数研出版)	

* 全クラス共通で実施

1 学習目標

年間学習目標	自然に対する知識や理解を深め、自然と人間生活とのかかわりや、科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、科学的な見方・考え方を養う。 自然の原理・法則や科学技術の発展と人間生活のかかわりについて、観察実験を通して学ぶ中で、科学に対する興味・関心を高める。
--------	--

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	第1編 物質の化学 第1章 金属，プラスチックとその再利用 第2章 衣料と食品 第2編 生命の科学 第1章 生物と光	第2編 生命の科学 第2章 微生物とその利用 第3編 熱や光の科学 第1章 熱の性質とその利用 第2章 光の性質とその利用	第4編 地球や宇宙の科学 第1章 自然景観と自然災害 第2章 太陽系における地球
備考			

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	定期考査 小テスト 宿題テスト等 (配点分を 40% に換算)	評価基準	知識・技能	学期 A B C 学年 A B C 3段階 3段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り 知識等：思考等：主体的態度 = 4：4：2
	思考・判断・表現	定期考査 小テスト 宿題テスト等 (配点分を 40% に換算)		思考・判断・表現	学期 A B C 学年 A B C 3段階 3段階		
	主体的学習態度	課題 実験レポート等		主体的学習態度	学期 A B C 学年 A B C 3段階 3段階		